



中山間地域農業のことを知ろう

【シリーズ⑧】集落支援に向けた取り組み

■問合せ…自治・地域振興課 (☎025-526-5111、内線1431)

No.1110

令和3年2月25日発行

市では、中山間地域の集落を支援する取り組みとして「集落づくり推進員」を配置しており、現在、175の集落で8人が活動しています。集落づくり推進員は、巡回を通じて集落の状況把握や相談対応を行うとともに、集落の活力の維持・向上に向けた住民の皆さん同士の話し合いを促進しています。また、行政や他の関係団体とのつなぎ役となって、集落の課題解決に向けた検討にあたっています。

集落づくり推進員 活動紹介



安塚区・藤田推進員

交流の「場」をつくり、保健師とも連携しています

高 齢化が進む地域では、世話役のなり手がなく、地域内の交流や活動が思うようにできないことがあります。そのような地域では、保健師や社会福祉協議会と連携して交流の「場」づくりをしています。地域の健康課題や住民の皆さんの希望



健康講座の様子 (安塚区上方)

をもとに、保健師と相談しながら健康講座を開催しているほか、社会福祉協議会から介護予防のための軽運動などを実施してもらっています。

講座の後の茶話会では、私から地域活動の情報提供を行っています。参加者からは、「健康や地域の情報を得る良い機会になった」と感想をいただいています。このような取り組みから、集落の自主活動として「にこにこサロン」が始まった事例もあり、地域活動のきっかけづくりにつながりました。

地域の活動をつなぎ、広げています

朴 の木集落では、平成27年度から棚田に「柳葉ひまわり」の植栽を始めました。地域づくり団体と安塚小学校・中学校をつなぐお手伝いをする事で活動がさらに広がり、令和2年度までに約8千本を植栽しました。安塚区で毎年10月に開催されるイベント「黄金の回廊」と合わせて行った「天空のお花畑・棚田カフェ」では、地域内外の多くの人から来場いただき、地域の皆さんがふるさとを誇りに思う活動になっています。



棚田カフェの様子 (安塚区朴の木)

集落づくり推進員(会計年度任用職員)を募集します

受験資格や任用条件、様式など、詳しくは申込先、南・北出張所、市ホームページにある募集案内をご覧ください。



▶試験日…3月19日(金) ▶定員=1人 ▶勤務時間…午前9時～午後4時(月～金曜日。土・日曜日、祝日、夕方以降に勤務する場合あり) ▶勤務地…清里区総合事務所 ▶報酬…153,500円(令和2年度実績)
▶提出書類(①②は指定様式、③④は任意様式)…①受験申込書 ②履歴書 ③職務経歴書 ④「中山間地域における集落づくり」をテーマにした作文(800字程度) ▶申し込み…2月25日(金)～3月11日(金)(必着)の間に自治・地域振興課または各総合事務所総務・地域振興グループへ

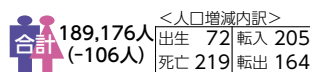
広報対話課から

(☎025-526-5111)

●「広報上越4月号」は、3月23日(金)・24日(土)に各町内会へお届けし、各世帯にお配りします。届かない世帯の人は、広報対話課または、各総合事務所へご連絡ください。

上越市の人口・世帯数

令和3.2.1現在。()は前月との比較



表紙のことは、摘みたて「いちご」、召し上がれ。

柿崎区、大湊区のいちご農園では、新潟ブランド「越後姫」が連日出荷されています。「つやと照りがおいしいいちごの特徴です」と教えてくれたのは、柿崎区・渡辺農園の渡辺健史さん。朝摘みのいちごをその日に味わえるのは、地元ならではの。スーパーや直売所に並ぶ一足早い「春」を、ぜひ味わってみてください。

UD FONT 読みやすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

上越市ホームページアドレス <https://www.city.joetsu.niigata.jp/>

1270 (古紙パルプ配合率70%再生紙を使用)

市の取り組みやイベント情報などを発信中!



LINE



Twitter

編集 943集 8601 新潟県上越市木田1-1-3 上越市総務管理部広報対話課 ☎025-526-5111 有線(JHK) ☎5111